

### Ⅲ. ショート・プログラムおよびフリー・スケートにおける エラーのGOEを決定するための新しいガイドライン（改定）

無価値(ノーバリュー)要素はジャッジ・パネルに示される。そのような要素のGOEは結果に影響しない。

複合エラーの場合、それぞれのエラーに対するGOEの引き下げが合算される。

ただし、ペア・スケートにおいて、パートナーの片方だけにエラーが起きた場合と両方に同じエラーが起きた場合とでは、減点は同じとする。グレーにハイライトされたエラーがある場合、GOE評価の起点は+2を上限とする。

要素において、減点を要求するエラーがあった場合、GOE評価の起点は+3を上限とする。

#### シングル・スケート

エラーに対する引き下げ 音楽が演奏されていないときに、要素の全部または一部が実行される -1~-4			
ジャンプ			
SP: *が付与されたジャンプまたは要件を満たさないジャンプ要素の最終GOEは必ず	GOE -5	拙劣な踏み切り	-2~-4
転倒	-5	オイラーがステップ・オーバーになった	-1~-3
1 ジャンプの着氷が両足	-3~-4	ジャンプ・コンボ/シーケンスの間にエッジが変わった	-1~-2
1 ジャンプの着氷でステップ・アウト	-3~-4	ジャンプ間にスリー・ターン 2 回（コンボ/シーケンス）	-2~-3
ダウングレード判定（Downgraded）（記号 <<）	-3~-4	スピード、高さ、距離、空中姿勢が拙劣	-1~-3
回転不足判定（Under-rotated）（記号 <）	-2~-3	1 ジャンプで両手がタッチ・ダウン	-2~-3
1/4回転不足で着氷（記号q）	-2	片手またはフリー・フットがタッチ・ダウン（ジャンプ間を含む）	-1~-2
ジャンプ・コンボ/シーケンスで複数の "q "	-3~-4	ジャンプ間の流れが悪い/方向を失う/リズムが悪い（コンボ/シーケンス）	-1~-3
1/4回転未満の不足（記号なし）	-1	拙い着氷（悪い姿勢/まちがったエッジ/引っかき等）	-1~-3
F/Lzの踏み切りエッジが違う（記号e）	-2~-4	長い構え	-1~-3
F/Lzの踏み切りエッジが不明確（記号!）	-1~-2	FS:ジャンプ・コンボ/シーケンスで無価値のジャンプ（*が付与された場合を除く）	-3~-4
F/Lzの踏み切りエッジが不明確（記号なし）	-1		
スピン			
転倒	-5	拙劣な/ぎこちない、美しさを損ねる姿勢	-1~-3
必須回転数に1回転または2回転満たない(注1,2)	-1~-2	回転速度が遅い、遅くなる	-1~-3
必須回転数に3回転以上満たない(注1,2)	-3~-4	フリー・フットまたは片手/両手がタッチ・ダウン	-1~-3
足換えが拙劣（回転方向の転換時を除く、入/出のカーブを含む）	-2~-3	バランスを崩した	-1~-3
フライングが拙劣(フライング・スピン)（注1）	-1~-3	フライングが拙劣(フライング・エントリー)（注1）	-1~-3
出が拙劣	-1~-3	フライング・スピンの踏み切りや着氷が正しくない	-1~-2
軸の流れ	-1~-3	足替えスピンの回転数のバランスが悪い	-1
音楽に合っていない	-1~-3		
ステップ			
SP: 1回転を超える表内ジャンプが含まれている	-1	ステップやターンの質が拙劣	-1~-3
転倒	-5	姿勢が拙劣	-1~-3
音楽に合っていない	-2~-4	流れやエネルギーがない	-1~-3
つまずき	-1~-3	パターンが小さい	-1~-3
コレオグラフィック・シーケンス			
転倒	-5	つまずき	-1~-3
音楽に合っていない	-2~-4	コントロールを失う/エネルギーがない	-1~-3
コレオグラフィックムーブメントのつながりが不足している	-2~-3	動作/姿勢が拙劣	-1~-3
パターンが小さい	-1~-3	創造性に欠ける	-1~-3

(注1) 当該修正・加筆は日本スケート連盟が明確化のために実施しているものである

(注2) FSの場合も同様の減点幅が適用されるが、GOE評価の起点は+3を上限とする(=グレー・ハイライト項目ではない)

# ペア・スケーティング

エラーに対する引き下げ

音楽が演奏されていないときに、要素の全部または一部が実行される -1～-4

## リフト

転倒	-5	スピードが遅いおよび／または氷面のカバーが不十分	-1～-3
上げる過程に重大な問題あり	-3	男子の回転が拙劣および／または回転中に止まる	-1～-3
上げる過程に小さな問題あり	-1～-2	拙い着氷	-1～-3
下す過程に重大な問題あり	-3～-4	基本姿勢やバリエーションの到達時間がかかり過ぎ	-1～-3
下す過程に小さな問題あり	-1～-2	フリー・フットのタッチ・ダウン	-1
女子の踏み切りまたは着氷が両足	-2	長い構え	-1～-2
空中や着氷の姿勢が拙劣	-1～-3	拙劣な踏み切り	-1～-3
美しさを損ねる姿勢	-1～-3		

## ツイスト・リフト

転倒	-5	フリー・フットのタッチ・ダウン	-1
キヤッチに重大な問題あり	-3～-4	高さまたは距離が拙劣	-1～-3
キヤッチに小さな問題あり	-1～-2	拙劣な踏み切り（スピード不足、重大なひっかけ、 トゥを突かない）	-1～-3
女子の着氷が両足	-2～-3	拙い着氷（スピード不足、姿勢が悪い）	-1～-2
ダウングレード判定（Downgraded）（記号<<）	-2～-4	長い構え	-1～-2

## ジャンプ要素、スロウ・ジャンプ

転倒	-5	スピード、高さ、距離、空中姿勢が拙劣	-1～-3
両足着氷	-3～-4	二人の距離が離れているージャンプ要素	-1～-3
1ジャンプの着氷でステップ・アウト	-3～-4	拙劣な踏み切り	-2～-4
ダウングレード判定（Downgraded）（記号<<）	-3～-4	ジャンプ間の流れが悪い／方向を失う／ リズムが悪い（コンボ／シーケンス）	-1～-3
回転不足判定（Under-rotated）（記号<）	-2～-3	踏み切り時、男子の姿勢が拙劣ースロウ・ジャンプ	-1～-2
1/4回転不足で着氷（記号q）	-2	拙い着氷（悪い姿勢／まちがったエッジ／引っかかり等）	-1～-3
ジャンプ・コンボ／シーケンスで複数の "q "	-3～-4	長い構え	-1～-3
1/4回転未満の不足（記号なし）	-1	オイラーがステップ・オーバーになった	-1～-3
F/Lzの踏み切りエッジが違う（記号e）	-2～-4	1ジャンプで両手がタッチ・ダウン	-2～-3
F/Lzの踏み切りが不明確（記号!）	-1～-2	片手またはフリー・フットがタッチ・ダウン（ジャンプ間を含む）	-1～-2
F/Lzの踏み切りが不明確（記号なし）	-1	ユニゾンがない	-1～-3
1つのジャンプで二人の回転数が不揃い	-1～-2	ジャンプ・コンボ／シーケンスの間にエッジが変わった	-1～-2
2つのジャンプで二人の回転数が不揃い	-3～-4	ジャンプ間にスリー・ターン2回（コンボ／シーケンス）	-2～-3

## ソロ・スピン、ペア・スピン

転倒	-5	拙劣な／ぎこちない、美しさを損ねる姿勢	-1～-3
必須回転数に1回転または2回転満たない(注1,2)	-1～-2	軸の流れ	-1～-3
必須回転数に3回転以上満たない(注1,2)	-3～-4	回転速度が遅い、遅くなる	-1～-3
足換えが拙劣	-2～-3	スピン中に回転が止まる、回転動作の連続性に欠ける（回 転方向の転換時は除く）	-1～-2
フライングが拙劣（フライング・エントリー）（注1）	-1～-3	二人の距離が離れている	-1～-3
踏み切りや着氷が正しくない（フライング・スピン／エントリ ー）	-1～-2	ユニゾンがない	-1～-3
出が拙劣	-1～-3	バランスを崩した	-1～-3
両手がタッチダウン	-2	音楽に合っていない	-1～-3
フリー・フットまたは片手がタッチ・ダウン	-1～-2		

## デス・スパイラル

転倒	-5		
ピボット姿勢が拙劣（軸足がトウではない等）	-2～-4	女子の身体（髪を除く）が氷に触れる	-1～-2
女子または男子の姿勢が拙劣、または弱い（高過ぎ／低 い姿勢が1回転未満）	-1～-3	回転速度が遅い、遅くなる	-1～-3
女子または男子のエッジがしっかりしていない	-1～-3	入りや出が拙劣	-1～-3

## ステップ

SP：1回転を超える表内ジャンプが含まれている	-1	ステップやターンの質が拙劣	-1～-3
転倒	-5	パターンが小さい	-1～-3
音楽に合っていない	-2～-4	姿勢が拙劣	-1～-3
つまずき	-1～-3	流れやエネルギーがない	-1～-3
		ユニゾンや空間認識の欠如	-1～-3

## コレオグラフィック・シーケンス

転倒	-5	つまずき	-1～-3
音楽に合っていない	-2～-4	コントロールを失う／エネルギーがない	-1～-3
		動作／姿勢が拙劣	-1～-3
コレオグラフィックムーブメントのつながりが不足している	-2～-3	パターンが小さい	-1～-3
		創造性に欠ける	-1～-3

(注1) 当該修正・加筆は日本スケート連盟が明確化のために実施しているものである

(注2) FSの場合も同様の減点幅が適用されるが、GOE評価の起点は+3を上限とする(＝グレー・ハイライト項目ではない)